

コード	205020304
記入日	H25.5.31

課コード	118
課名	土木課
課長名	石司 貴英
担当者	田邊 恵司

# 事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	佐野原地区排水路整備事業
----------	--------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	8
施策コード	205	施策名称	安全を実現できる体制づくり	項コード	3
基本事業コード	20502	基本事業名称	治山・治水対策の推進	目コード	1
事務事業コード	2050203	事務事業名称	単独事業費（河川）	細目コード	917
関連計画	新上五島町振興計画	法令・条例規則等			

計画 (PLAN)		※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。				
対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 新上五島町が管理する水路の利用者		(対象指標1) 地区住民 10人				
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
(全体計画) ・整備延長 L=130.0m ・全体事業費 C=25,000千円 ・水路工 L=130.0m	(平成24年度) ・整備延長 L=10.0m ・全体事業費 C=1,858千円 ・水路工 L=10.0m ・舗装工 A=13.8m	整備延長	10m	7.7%	整備延長÷ 計画延長	平成28年度
		整備延長	10m	50%		平成24年度
		① (達成率分析)	本年度の計画延長はL=20.0mとしていたが、L=10.0mの実施となった。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
・本排水路は、地区内の排水路であるが未が未整備である。本排水路を整備することにより生活環境の改善を図る。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		生活環境の改善	-	-	-	平成29年度以降
		① (達成率分析)	本排水路を整備することにより、生活環境の改善が図られる。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)		※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。									
	単位	全体計画		23年度以前	24年度		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画
活動指標	①	m	130	10	20	10	30	30	30	30	
	②										
成果指標	①										
	②										
総事業費 C (A+B)	千円	28,500	2,558		2,700	2,558	5,700	6,700	6,700	6,700	
直接事業費 A	千円	25,000	1,858		2,000	1,858	5,000	6,000	6,000	6,000	
人件費 B	千円	3,500	700		700	700	700	700	700	700	
内	従事職員数	人	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
訳	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円									
	県補助金	千円									
	起債	千円	23,700	1,800		1,900	1,800	4,700	5,700	5,700	5,700
	その他	千円									
訳	一般財源	千円	4,800	758		800	758	1,000	1,000	1,000	

**評価 ( CHECK )**

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	道路管理者である町が行うべきものである。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	事業の途中であるが、計画どおり事業は推進されている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	ほぼ計画どおり事業は進捗しているため、特別向上させる必要はない。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	最小の経費で最大の効果をあげる設計で実施している。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	最小の経費で最大の効果をあげる設計となっている。また、設計の電算化等により省力化を図っており、現在の人員を削減することはできない。	

**改善 ( ACTION )**

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	***** (平成24年度からの新規事業) *****
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	住民生活の安全・安心の確保と生活環境の確保と整備、利便性を向上させるため計画どおり事業を進めること。
------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。